

(様式 2)
議事録番号

提出 平成 21 年 9 月 1 日

会合議事録

研究会名：X 線マイクロ・ナノトモグラフィー研究会

開催日時：平成 21 年 8 月 21 日 (水) 13:00～17:30

開催場所：豊橋技術科学大学 サテライトオフィス

(豊橋市松葉町 2 丁目 10 番地 TEL:0532-44-8252)

出席者：戸田 (豊橋技科大), 上杉 (JASRI), 井上 (カネボウ), 上梶 (阪大), 小林 (豊橋技科大), 佐山 (富山工技セ), 鈴木 (JASRI), 世良 (RIKEN), 人見 (大林組), 大東 (立命館大), 竹内 (JASRI), 水谷 (東海大), 工藤 (筑波大), 星野 (JASRI), 秦野 (阪大, 柳楽代理), 白木原 (鈴鹿高専), 池田 (鹿児島高専), 17 名

プログラム

13:00～14:00:「Recent Advances on Analytic Image Reconstruction Methods for Medical Computed Tomography」

筑波大学 工藤博幸

医療用 CT の画像再構成における最近の進歩を説明。第 1 部：解析的画像再構成における最近の進歩 (1990 年以降の画像再構成の進歩を説明), 特に, 関心領域再構成法について, 第 2 部：逐次近似画像再構成の考え方と驚異, (逐次近似画像再構成の考え方と適用例を説明) は時間の都合で簡単に紹介。

14:00～14:30:「3D/4D サイエンスに向けた予算獲得努力とその内容」

豊橋技術科学大学 戸田裕之

研究会の主要メンバーを軸にこれまで行ってきた大型科研費獲得の活動についての説明とおよびこれからについての意見交換・討議した。

14:30～15:15:「BL 近況と最近の話題」

JASRI ビームライン担当者 上杉健太郎・竹内晃久

最近開発中の撮像技術の事例紹介。白色 X 線+CMOS カメラで高速 CT, ボンゼハート型 X 線干渉計による位相 CT, 平板試料をラミノグラフィー法で撮像, 高効率 New コンデンサ開発中。

15:15～15:35:休憩

15:35～16:05:「3D-XRD による結晶方位解析」

豊橋技術科学大学 小林正和

ESRF の ID11 と SPring-8 の BL20XU で行った 3D-XRD による結晶方位解析法の紹介。データ処理の手順など。

16:05～16:35:「Fast CT によるき裂進展連続観察」

豊橋技術科学大学 戸田裕之

ESRF の ID15 で行った Fast CT によるき裂進展の連続観察とその解析結果の紹介。白色 X 線で 1 スキャン 20 秒程度。

16:35～17:00:議事運営に関する議事・事務連絡

- ・ 次回は年末の 12 月開催予定。
- ・ 講演候補者：佐山（富山工技セ，ラミノグラフィー），井上（カネボウ，走査型位相），青木・中澤（慶應大，画像解析）
- ・ 鉄鋼協会主催のシンポジウムに関する告知。
- ・ 会終了後，引き続き懇親会を行った。



以上